



我孫子市
Abiko city

令和7年11月26日
定例記者会見資料



市制施行55周年記念事業「白樺芸術祭 ABIKO」

白樺芸術祭実行委員会（Abiko A-life、中央学院大学、我孫子市ほか）は千葉県助成を受け、白樺派の文人たちの精神を現代に受け継ぐ新たな文化芸術祭「白樺芸術祭 ABIKO」を、市制施行55周年記念事業として開催します。

産学官連携の枠組みによるこの祭典は、かつてこの地で文化芸術の礎を築いた白樺派と、今を生きる若手アーティストたちを結びつけ、我孫子市から新たな物語を紡ぎ出そうとする試みです。

期間：令和7年11月15日（土）～12月28日（日）

主要企画

No.	企画名	場所	期間・日時
1	1 DAY EVENT（＊）	けやきプラザ、アビシルベなど	11月30日（日）
2	白樺芸術祭ミューラルアート by HOLHY PAINT WORKS	我孫子駅南口階段壁面	11月15日（土）～12月28日（日）
3	ゲーム「文豪とアルケミスト」 キャラクター等身大パネル展示	アビシルベ	11月15日（土）～12月28日（日）
4	フォトアワード「私の好きな我孫子の風景」	Instagram	作品募集 11月30日（日）まで
5	本城直季写真展「あびこ small planet」	① アビスタ ② 旧井上家住宅	12月1日（月）～28日（日）
6	本城直季さんの写真に写ろう会	手賀沼親水広場・天泉付近	12月7日（日）午前10時～
7	本城直季写真展「あびこ small planet」展示解説 ※要 LINE 申請（定員 50 人）	旧井上家住宅	12月7日（日）午後2時～
8	映画「暗夜行路」特別上映 ※1枚1,000円 ※チケットぴあ・アビシルベで購入（500人×2回）	けやきプラザふれあいホール	12月10日（水） ①午後1時～②午後4時30分～
9	中央学院大学 実用書道講座作品展	アビシルベ	12月12日（金）～28日（日）

（＊）1 DAY EVENT（11月30日（日）開催）

No.	企画名	場所	時間
1	公開講座①系図で見る江戸・明治の文学 ― 薦重から白樺派まで― （中央学院大学講師・安田吉人さん） ※要 LINE 申請（定員63人）	けやきプラザ9階ホール	午前10時30分～ 正午
2	公開講座②「白樺派」というアイデンティティ ― 地域・個性・調和― （中央学院大学准教授・高橋茂美さん） ※要 LINE 申請（定員63人）	けやきプラザ9階ホール	午後1時～2時30分
3	トークイベント①稲村雑談 ― 白樺芸術祭特別版―	アビシルベ	午後1時30分～

	山田裕さんと我孫子の関わり(山田裕さん、稲村隆さん)		
4	トークイベント②バーナード・リーチの生涯 (ギャラリーセントアイヴス・井坂幸一郎さん)	アビシルベ	午後2時～
5	インスタレーション AI 志賀直哉プロジェクト ー志賀直哉と会話してみようー (中村祥一さん)	アビシルベ	午前 10 時～午後4 時
6	ワークショップ①お絵かき缶バッジ作り(mogumi さん) ※1 個 200 円	けやきプラザ11階 手賀沼のうなぎちさん家	午前 10 時～正午 午後 1 時～4時
7	ワークショップ②段ボールでうち作り(堀隼人さん) ※先着 20 人	けやきプラザ11階 手賀沼のうなぎちさん家	午後 1 時～4時
8	アートパフォーマンス①書道パフォーマンス(中央学院高校書道部)	けやきプラザ外	午前 10 時 45 分～
9	アートパフォーマンス②チアリーディングパフォーマンス (中央学院大学チアリーディング部)	けやきプラザ外	午後 1 時～
10	アートパフォーマンス③ライブペイント(時任海斗さん)	アビクオーレ1階	午前 10 時～午後3 時
12	白樺ストリート(露店・物販(DECOLA zakka ほか) など)	けやきプラザ外・アビク オーレ1階	午前 10 時～午後7 時 30 分(ラストオー ダー午後7時)
13	盆栽ワークショップ(TRADMAN'S BONSAI) ※1人1万5,000円 ※販売 11 月 19 日(水)まで	ABIKO A-LIFE RENTAL STUDIO	午前 11 時～午後0 時 30 分、午後2時～ 3時 30 分

1 DAY EVENT メインステージ タイムテーブル

No.	予定時刻	内容
1	午前10時	開会宣言
2	午前10時5分	実行委員長挨拶(白樺芸術祭実行委員会 会長 山田裕)
3	午前10時10分	教育長挨拶(我孫子市教育長 丸 智彦)
4	午前10時20分	アートパフォーマンス①書道パフォーマンス(中央学院高校書道部)
5	午前10時55分	Mshow dance crew hiphop ダンス
6	午前11時20分	トッシー with X 我孫子と文化をうたう
7	午前11時50分	ABIKO そーらんアスカ組 よさこい
8	午後1時	アートパフォーマンス②チアリーディングパフォーマンス(中央学院大学チアリーディング部)
9	午後1時30分	トークイベント①稲村雑談ー白樺芸術祭特別版ー
10	午後2時	トークイベント②バーナード・リーチの生涯
11	午後3時30 分	Shibuya Awards 受賞者トーク
12	午後5時	アフターパーティー(ラストオーダー午後7時)

【問い合わせ】

我孫子市 環境経済部 商業観光課

担当:大阿久、小林

電話:04-7185-1111(内線 691)

◎白樺芸術祭実行委員会について

白樺芸術祭実行委員会は、産学官連携による任意団体です。

産: Abiko A-life

学: 学校法人中央学院

官: 我孫子市

◎Abiko A-life について

Abiko A-life は、千葉県我孫子市を拠点に活動する任意団体で、町の魅力を発信し、街づくりを目指すシティプロモーション事業を展開しています。この事業は、我孫子市に住む人や訪れる人が街の魅力を再発見し、街のポテンシャルを共有することを目指しており、地域密着型のレンタルスペース「ABIKO A-LIFE RENTAL STUDIO」の運営や、イベントの企画・開催などを行っています。
(Presented by 晃南土地株式会社)

◎学校法人中央学院について

千葉県我孫子市の学校法人です。学生一人ひとりと向き合い、寄り添い支える教育を大切にしています。白樺芸術祭では、公開講座の講師派遣、学生や生徒によるパフォーマンス、学生ボランティアの募集などで、企画・運営に携わっています。

◎主催

白樺芸術祭実行委員会 (Abiko A-life・中央学院大学・我孫子市ほか)

◎協賛

Abiko A-life、ニチガス (日本瓦斯株式会社)

◎助成

千葉県

【参考：出演アーティストなどについて】

記事やメディアで取り上げる場合は、必ずご本人様に取材の許可を取ってください。

各アーティストの連絡先など、詳細は商業観光課にお問い合わせください。

HOLHY PAINT WORKS／堀隼人

我孫子市在住。壁画アーティスト。ZOZO マリンスタジアムでの 40m の壁画制作や、東京オリンピック・大阪万博への出品のほか、11 年連続でフジロックフェスティバルでのライブペイントを行うなど、多方面で活躍。暗夜行路を題材とした壁画を JR 我孫子駅に制作。ワークショップ「段ボールでうち作り」も担当。

TRADMAN'S BONSAI

柏市松葉町。日本の伝統文化である盆栽に現代的な要素を融合させ、世界に発信する盆栽アーティスト集団。

ゲーム「文豪とアルケミスト」

実在する文豪をモデルにしたキャラクターを収集、強化し、敵と戦うゲーム。DMM GAMES より配信中。白樺派からは志賀直哉、武者小路実篤、有島武郎、里見弴が登場。この4名の等身大パネルをアビシルベにて展示。

本城 直季

我孫子市在住。『small planet』（リトルモア、2006 年）で第 32 回木村伊兵衛写真賞を受賞。蛇腹の付いた大盤フィルムカメラを利用し、独特の手法で風景をジオラマのように撮影する。現実の都市や自然の中にある人工物や人間までもがミニチュア化され、別世界に誘われたかのような不思議な感覚に陥る。クレーンや、ヘリコプターなどを使用して世界中に渡って撮影している。作品はメトロポリタン美術館やヒューストン美術館にコレクションされている。

山田 裕

志賀直哉の孫。現代アートコレクターでもあり、白樺芸術祭実行委員会の会長を務める。ワンデーイベントで行うトークイベントと、映画『暗夜行路』の上映後のミニトークにも出演。

稲村 隆

学芸員。我孫子市職員として白樺文学館に長く携わり、白樺派に明るい。志賀直哉の作品「稲村雑談」と名字の偶然の一致を活かして行う白樺文学館の展示解説や漫談系ミュージアムトークが好評を博している。

井坂 幸一郎

現代イギリス陶芸専門店「ギャラリー・セントアイヴス」(東京・深沢)の店主。我孫子に暮らし白樺派と親交のあったバーナード・リーチや民芸運動の生みの親・濱田庄司らの流れを汲む日英の陶芸家を紹介している。

中村 祥一

我孫子市在住。小説、映像、音楽、ラジオなど多様なメディアを横断して活動するハイパーリアルクリエイター、アーティスト。現代社会における表現の可能性を追求し、テクノロジーと人間性の交差点で新しい創作手法を模索。白樺芸術祭の公式サイト、フォトアワード、インスタレーション「AI 志賀直哉」を開発・担当。

mogumi

我孫子市出身。イラストレーター、グラフィックデザイナー。2012 年よりイラスト活動を開始。「街+キャラクター」のイラストを通じた出会いにより、街づくりや人とのつながりに興味を持つ。白樺芸術祭のポスター制作と缶バッジ作りのワークショップを担当。

時任 海斗

画家。2019 年に木村タカヒロ氏の私塾で絵を学び、制作を始める。2022 年より FEELSEEN GINZA、FEELSEEN KOBE、POETRY READING で個展を毎年開催。日常とは別の場所にあるユートピアを描く。静と動を一つの画面に共存させ、どこかノスタルジーを感じさせる、エネルギーで暖かい画面を目指している。アーティスト・イン・レジデンスで我孫子市に滞在した際、白樺芸術祭のキービジュアルとなる作品を制作。

DECOLA zakka

我孫子市本町にある、おしゃれなハンドメイド作品を扱う雑貨店<DECOLA zakka>。お店への来店は予約制だが、本イベントのブースではどなたでも閲覧可。

野中 真規子

フリーライター。我孫子市在住。映画『暗夜行路』特別上映とパブリシティを担当。映画の上映後には山田氏とのミニトークに出演。

系図で見る江戸・明治の文学 ― 蔦重から白樺派まで ― (中央学院大学講師・安田吉人さん)

大河ドラマの蔦屋重三郎らが拓いた戯作は、江戸中期以降の文学を幅広く豊かなものにしました。一方、明治以降の近代文学は、近世文学を否定することから始まったとも言われます。しかし、果たしてそうなのでしょうか？ 時代は線を引いて区分しますが、人々は同じように生きていたのです。近代の発展の基盤には、戯作が育んだ世界一の読者がおりました。この講座では、江戸文学の多彩、明治文学とのつながり、白樺派にいたる明治文学の展開を、系図を眺めながら、やさしく概観しようと思います。

「白樺派」というアイデンティティ ― 地域・個性・調和 ― (中央学院大学准教授・高橋茂美さん)

日本の文学潮流の一つ、白樺派の文学及びその活動は、我孫子の文化構造の一つを担っています。白樺派の文学者たちが我孫子に居を構え、そこで文学史に残る作品が執筆されたこともよく知られています。それはつまり、我孫子という地域と白樺派の文学が現在でも密接に関わり続けていることを意味しているのではないのでしょうか。そこで今回の白樺芸術祭では、白樺派の文学者の一人、志賀直哉の作品を中心に、地域・個性・調和という3つの視点から、白樺派の文学者たちが我孫子という地域をどのように捉え、作品に生かしたかを講じたいと思います。皆様とご一緒に考えることで、日常生活の中で白樺派の文学を身近に感じていただけたらと思います。

本城直季写真展「あびこ small planet」

日程:12/1(月)-28(日) ※休館日注意
展示会場:アビスタ 9:00-21:00 千葉県我孫子市若松26-4
旧井上家住宅 9:00-16:00 千葉県我孫子市相島新田1
我孫子市在住の写真家で、『small planet』(リトルモア、2006年)で第32回木村伊兵衛写真賞を受賞した本城直季氏の、我孫子の小学校や、水の館の展望室からの手賀沼の風景を撮り下ろした作品などを展示。

本城直季さんによる展示解説(要申込・無料)
12/7(日) 14:00-15:00/旧井上家住宅
本城直季さんの写真に写ろう会(申込不要・無料)
12/7(日) 10:00-11:00/手賀沼親水広場



暗夜行路上映会 & ミニトーク

日程:12/10(水)
会場:けやきプラザ2階ホール

1959年に初公開された志賀直哉原作の映画を、希少な35ミリフィルムで上映。
上映後は志賀の孫・山田裕氏のミニトークも。

スケジュール		チケット情報	
12:45	開場	チケット 1000円(1上映)	
13:15-15:45	1回目上映	12月9日(火)までにアビシルベ、	
15:45-16:00	ミニトーク	チケットぴあまたはセブンイレブンの	
16:00-16:45	休憩	マルチコピー機で購入。	
16:45-19:15	2回目上映	(Pコード 555-639)	
19:15-19:30	ミニトーク	チケットぴあ ▶	



(C)TOHO Co.,Ltd.

TRADMAN'S BONSAIワークショップ

TRADMAN'S BONSAIは、日本の伝統文化である盆栽を世界に伝えるというミッションのもと活動をしています。
この盆栽ワークショップでは、剪定や鉢替えを通して「盆栽を育てる」ことだけでなく、心を整える習慣を持ち帰る体験をご提供します。

日程:11/30(日) 第1部:11:00-12:30 第2部:14:00-15:30
会場:ABIKO A-LIFE RENTAL STUDIO 千葉県我孫子市本町2-3-21-2F
参加費:15,000円(税込) /人 ※お支払い方法は事前オンライン決済のみとなります。



応募と詳細はこちら
期限:11/19(水)まで。応募多数の場合は抽選となります。
当選された方には、11/21(金)までにメールにてご連絡いたします。



【ご案内・注意事項】
・当日仕立てた盆栽はお持ち帰りいただけます。※国内在住の方のみになります
・10歳未満のお子様は、保護者同伴(大人1名につきお子様1名まで)にてご参加いただけます。
・5名様以上の団体でのお申込みやご不明点がございましたら、お電話(03-6256-0471)にてお問い合わせください。

白樺芸術祭とは？

我孫子は白樺派の文人や芸術家が多く滞在し、創作活動を行った地として知られています。
白樺芸術祭は、白樺派の軌跡と若手アーティストたちのコラボレーションにより、我孫子に新たな物語を生み出そうとする、産学官(Abiko A-life、中央学院大学、我孫子市、他)と市民による連携事業です。



我孫子市市制施行55周年記念事業

白樺芸術祭 ABIKO



詳細はこちら
白樺芸術祭公式HP



過去と未来の交差

11.15 ① ~ 各種展示
@ 我孫子駅南口周辺

11.30 ① 1DAY EVENT
@ けやきプラザ周辺

12.10 ② 『暗夜行路』上映会
@ けやきホール

12.1 ① → 12.28 ① 本城直季写真展
@ アビスタ/旧井上家住宅

開催場所 J R 我孫子駅・手賀沼周辺

主催 白樺芸術祭実行委員会

助成 千葉県

●我孫子駅

11/15(土)-12/28(日)

- ▶ ミュールアート(壁画)
by HOLHY
PAINT WORKS

●けやきプラザ

11/30(日) 屋外

- ▶ 中央学院高校書道作品展示

11/30(日) 9F 多目的ホール

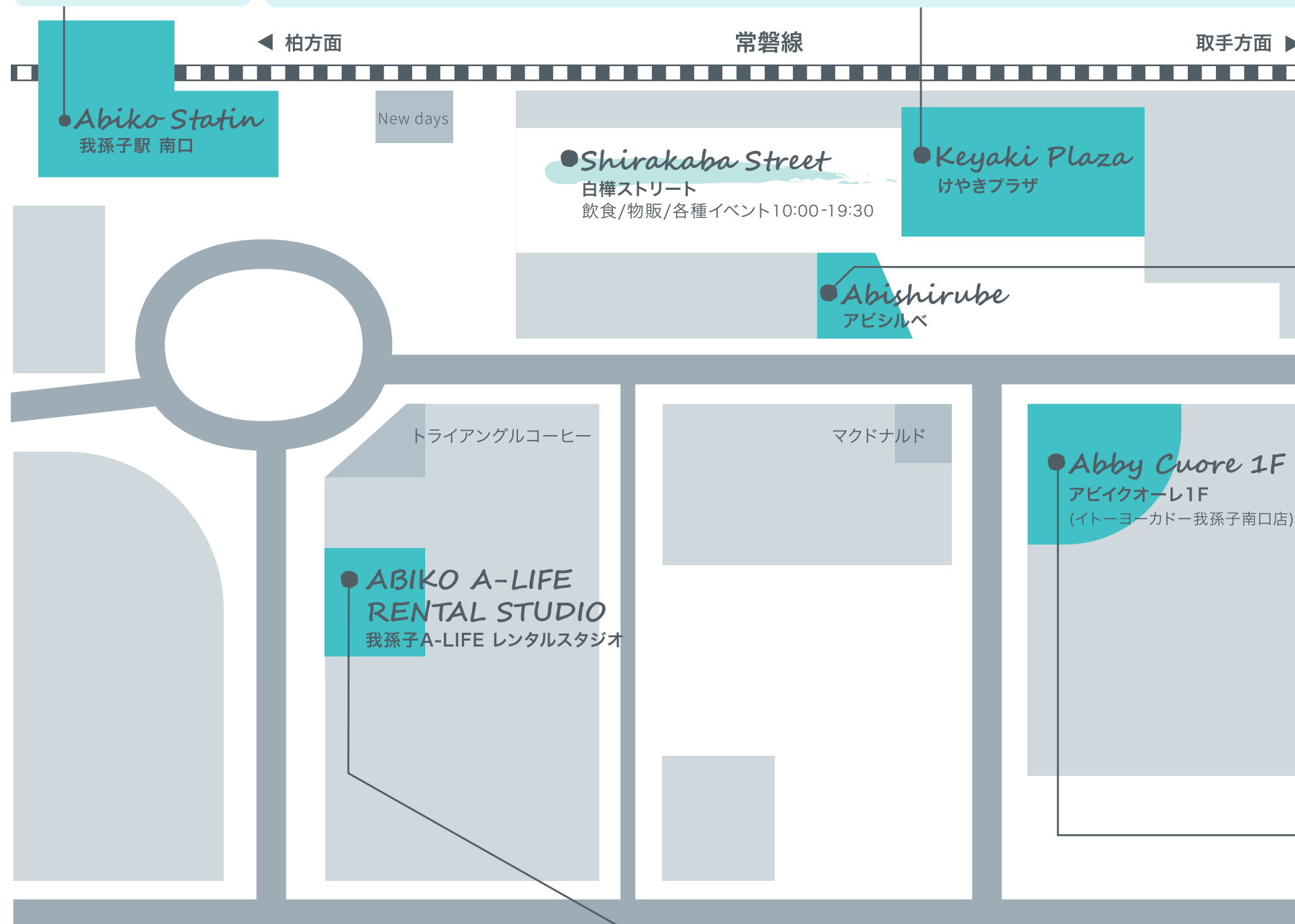
- ▶ 安田吉人(中央学院大学講師) 10:30-12:00
系図で見る江戸・明治の文学 - 葛重から白樺派まで -
- ▶ 高橋茂美(中央学院大学准教授) 13:00-14:30
「白樺派」というアイデンティティ - 地域・個性・調和 -

11/30(日) 11F うなぎちさん家

- ▶ 段ボールでうち作り/堀隼人
13:00-16:00 (先着20人)
- ▶ お絵かき缶バッジづくり/mogumi
10:00-12:00/13:00-16:00

12/10(水)

- 2F けやきホール
- ▶ 『暗夜行路』上映会
※詳細は裏面へ



●アビシルベ

11/15(土)-12/28(日) 9:00-18:00

- ▶ TRADMAN'S BONSAI 盆栽展示
- ▶ ゲーム『文豪とアルケミスト』等身大パネル展示

11/30(日) 10:00-16:00

- ▶ AI志賀直哉プロジェクト - 志賀直哉と会話してみよう -

12/12(金)-12/28(日)

- ▶ 中央学院大学 実用書道講座作品展

11/30(日)

●アビシルベ 1DAY EVENTメインステージ

- 10:00 開会宣言
- 10:05 実行委員長挨拶/山田委員長
- 10:10 教育長挨拶
- 10:20 中央学院高校 書道部 書道パフォーマンス
- 10:55 Mshow dance crew hiphopダンス
- 11:20 トッシー with X 我孫子と文化をうたう
- 11:50 ABIKOそーらんアスカ組 よさこい
- 13:00 中央学院大学 チアリーディングパフォーマンス
- 13:30 トークショー/山田裕(志賀直哉の孫)×稲村隆(学芸員)
- 14:00 セントアイヴス 井坂浩一郎氏講演「バーナード・リーチの生涯」
- 15:30 Shibuya awards 受賞者トーク
- 17:00 アフターパーティー(19:30終了)

11/30(日)

●アビクオーレ1F (イトーヨーカドー我孫子南口店)

- ▶ ショップ・デコラ 展示販売 10:00-17:00
- ▶ 画家 時任海斗 ライブペイント 10:00-15:00

11/30(日)

●ABIKO A-LIFE RENTAL STUDIO

- ▶ TRADMAN'S BONSAIワークショップ
※詳細は裏面へ

12/1(月)-12/28(日)

●アビスタ/旧井上家住宅

- ▶ 本城直季写真展 「あびこ small planet」
※詳細は裏面へ

白樺芸術祭 ABIKO EVENT MAP